貝塚市障害者施策推進協議会　議事録

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 会議名称 | 令和2年度第１回施策推進協議会 | 司会 | 障害福祉課 | 記録 | 障害福祉課 |

|  |  |
| --- | --- |
| 開催日 | 令和２年８月25日(火) |
| 時　間 | 午後３時10分～午後４時15分 |
| 場　所 | 中央公民館　視聴覚室 |

|  |
| --- |
| 出　席　委　員（敬称略） |
| 井上委員、小野木委員、武本委員、藤原（千）委員、岩﨑委員、鷲尾委員、小野委員、中山委員、岸上委員、良田委員、八田委員、森尾委員、湯川委員、兒玉委員、永田委員、服部委員、藤原（康）委員（以上17名） |
| 欠　席　委　員（敬称略） |
| 中塚委員、本田委員（以上2名） |
| 事　務　局 |
| 障害福祉課課長　野村、障害福祉課課長補佐　古川、障害福祉課主査　奥野、子育て支援課課長　岸和田谷 |

|  |
| --- |
|  |
|  |

|  |
| --- |
| 案　　　件 |
| １．委員委嘱・役員選出について２．第５期貝塚市障害福祉計画・第１期貝塚市障害児福祉計画の進捗状況について３．第３次貝塚市障害者計画の進捗状況について４．第６期貝塚市障害福祉計画・第２期貝塚市障害児福祉計画策定のためのアンケート調査及び団体ヒアリングについて（現況報告）５．第６期貝塚市障害福祉計画・第２期貝塚市障害児福祉計画策定にあたっての方向性について６．今後の予定について７．その他 |

|  |
| --- |
| 会議内容 |
| 午後３時10分　開会（本協議会の前に行われていた貝塚市障害者自立支援協議会の審議が長引いたため、開会予定時刻午後２時45分から遅れて開会）　事務局　　会議録のホームページへの公開、会議資料の確認を行う。　　　　　　会議成立について報告し、議事に入る。　事務局　　案件1　委員委嘱・役員選出について。委員紹介の後、事務局紹介、障害福祉計画策定を委託している（株）シティコード研究所の出席について報告。役員選出について、事務局一任の声があり、事務局より井上委員を会長に提案。　　　　　　異議なしの声があり、井上委員が会長に就任。　会　長　　あいさつ。ここから会長が議長として、議事進行を行う。　会　長　　職務代理者に 武本委員を指名。会長　井上誠一（学識経験者）　　副会長　武本正（貝塚市社会福祉協議会）　会　長　　案件２の「第５期貝塚市障害福祉計画・第1期貝塚市障害児福祉計画の進捗状況について」を議題とします。事務局から説明願います。事務局　〇第５期貝塚市障害福祉計画・第1期貝塚市障害児福祉計画の進捗状況について説明。　　　（添付資料　（案件２）第５期貝塚市障害福祉計画・第１期貝塚市障害児福祉計画の進捗状況について）　会　長　　ただいまの説明に対して、ご質問、ご意見はございませんか。　委　員　　6ページの短期入所のところで利用者数があるんですが、量の見込みもあるんですが、精神障害が非常に少ないわけです。これはずっと続いていると思うんですが、この項目はこのままずっと続いていいんですか。また、これは改善すべきものだと考えているんですか。もし、改善すべきものと考えているのであればどのように改善するのか教えて下さい。　事務局　　精神障害者の短期入所については、事業所数が昨年から増えておりませんので、事業所が増えていないというところでこの人数なのかと考えております。短期入所について、ニーズがあれば、また事業所も増えてくることも想定されますので、今後、精神障害に対応する短期入所の事業所が出来ましたら窓口の方で案内させていただきます。　委　員　　それは、受け身、市から積極的に何かするのではなく、誰かが短期入所の施設を作ってくれるのを待つというそういうことですか。　事務局　　市で短期入所施設であったり、グループホーム等を市営の施設でつくっていないので、受け身と言われればそういうことになると思います。　会　長　　会長から申し上げますと、計画策定の時にニーズ調査をした中で、短期入所の希望者の人数に対応できるだけの受け入れ事業所がないのですか。この利用者が多いとか少ないとかは、アンケートをした結果が出てこなかったら仕方がない。だから、出てきた数に対応が出来ずに利用が制限されているということが起こっているなら問題ですが、精神障害の短期入所の希望者は何人出てるんですか。　事務局　　第5期福祉計画の中で短期入所の利用者の見込み数は0人です。　会　長　　利用したい人は何人ですか。　事務局　　実績になりますが、30年度で1名。元年度で1名です。　会　長　　その人は施設を利用できたんですか。　事務局　　利用できた人が1名ということです。　会　長　　元々希望している人が1名しか出てなくて1名が利用できたのですか。　事務局　　見込みは当初の計画では、0人でした。　会　長　　当時、アンケートの結果0人という見込みを出すしかなかった。無理矢理に人数を出せというわけにもいかない。そんなことをしたら基本的人権を侵すことになりますよ。本人からニーズ調査をしている時に出してもらわないと個人情報保護法のある中できめ細かく一人一人に当たっていくということは今の状況では出来ないですよ。もし、利用したい人が出てきた場合には、行政としては、新たに施設を開拓していくということで取り組んでください。今、精神障害者を受け入れられる短期入所の事業所は何カ所ありますか。　事務局　　施設的には2カ所で定員が4名程度だったと思います。　会　長　　現在よほどのことがない限り充足しますね。しかしながら今後のことはわからないことなので、もし希望者が増えるということになったら、新たな施設を開拓するということで取り組んでください。　事務局　　はいわかりました。　会　長　　ということでよろしいですか。他にありませんか。　委　員　　これは、精神障害にも対応した地域包括ケアシステムと関係あることですが、精神病院にかなりの人が入っています。国際的には日本ほどたくさん入院しているところはないという現状があります。そのために退院意欲が失せている、退院してどこへ行ったら良いかすらわからない人がたくさんいるのが現状です。例えば西宮市だったら退院のために福祉関係の人が動いています。退院促進のためにやっています。そういうことをしないと希望者を待っているだけでは今の状況は改善されないんです。そういった状況も理解してほしいと思います。特に貝塚は精神科病院が非常に多い、世界一多いとも言われています。その辺りのところを踏まえたうえで地域生活が送れるように支援してほしいと思います。　会　長　　要望としてお聞きします。他にございませんか。では次に進みます。案件3です。「第3次貝塚市障害者計画の進捗状況について」事務局から説明願います。　事務局　〇第3次貝塚市障害者計画の進捗状況について説明。　　　　（添付資料　（案件３）第３次貝塚市障害者計画の進捗状況について）　会　長　　ただいまの説明に対して、ご質問、ご意見はございませんか。　会　長　　よろしいですか。では次に進みます。案件４「第６期障害福祉計画・第2期障害児福祉計画策定のためのアンケート調査及び団体ヒアリングについて」、事務局から説明願います。　事務局　　それでは、計画策定のためのアンケート調査及び団体ヒアリングの結果について、調査を委託しました（株）シティコード研究所の総括業務責任者の松野さんに説明をお願いいたします。　シティコード研究所　〇第６期障害福祉計画・第2期障害児福祉計画策定のためのアンケート調査及び団体ヒアリングについて説明。　　　　　　　　　　（案件４のアンケート調査、団体ヒアリングについては、集計途中の現況報告のため、資料の公表は差し控えさせていただきます。）　会　長　　ただ今の説明に対し、ご質問がございましたら、お受けいたします。　　　　　　続きまして、案件５「第６期貝塚市障害福祉計画・第２期貝塚市障害児福祉計画策定にあたっての方向性について」、事務局から説明願います。　事務局　〇第６期貝塚市障害福祉計画・第２期貝塚市障害児福祉計画策定にあたっての方向性について説明。（添付資料　（案件５）第６期貝塚市障害福祉計画・第２期貝塚市障害児福祉計画策定にあたっての方向性について）　会　長　　ただ今の説明のような方向でこれから計画を策定していきますので、よろしくお願いします。何かありませんか。　委　員　　2ページの精神障害にも対応した地域包括ケアシステムで目標値があがっているが、1年以上の入院患者数を10万6千人から12万3千人に、これはたぶん国の目標と思われるが、3ページのところで同じような項目のところで、貝塚市も目標設定するんだと、評価の実施回数するんだというふうに書いてありますが、これ具体的にこういう国と同じようなことを実際数値目標としてあげて公表してもらえるんでしょうか。もう一点ですけれども、地域移行するんだ、するんだと言う時に、家族負担が増えると、　　家族がんばってよ、ということになるんだったらあんまり意味がない。家族会としてはあんまり意味がないような気がするんですが、地域移行を一生懸命やっているところで、あの病院は退院を増やしたと言っているが、家族会で言うと、あれ家族大変やでとなっているところもあるので、その辺りは注意してやってほしいと思います。　会　長　　以上ですか。今の質問で後半は要望ですね。前半について事務局どうですか。数値目標について貝塚市として独自にあげる予定ですか。　事務局　　数値目標については、今後どういう数字かはまだ具体的になっていませんが、考えていきます。　委　員　　公表してくれるんですね。　事務局　　公表といいますか、計画の中で数値があがっていきます。　会　長　　よろしいですか。　　　　　続きまして、案件６「今後の予定について」、事務局から説明願います。　事務局　〇今後の予定について説明。　　　　（添付資料　（案件６）今後の予定について）会　長　　ただ今の説明に対し、何かありませんか。　　　　　　次に、案件７「その他について」、事務局からは何かありますか。　　事務局　　特にありません。　会　長　　委員の皆さまのご協力を賜りまして、本日の案件は、すべて滞りなく終了いたしました。委員の皆さまにおかれましては、この機会に何かご意見等がございましたらお受けしたいと思いますが、何かございませんでしょうか。何もないようですので、本日の会議は、これをもちまして終了させていただきます。午後４時15分　閉会 |